

豪雪を資源に～雪で解決する運動不足と地域課題～

<豪雪地域の課題>

毎年のように豪雪である日本海側では屋根の雪下ろしが問題になっている。

総務省『今冬の雪による被害状況等（令和6年11月1日～令和7年4月30日）』によると屋根の雪下ろし等除雪作業中に亡くなった人は**65歳未満で7人、65歳以上で44人にのぼる。**

除雪作業を業者に委託するのも**一回あたり数万円**がかかり、なかなか手が出しづらいため高齢者は一人で雪下ろしを行う事が多い。

このように雪が多すぎて邪魔になるという豪雪地帯ならではの課題がある一方で都市部や雪があまり降らない地域では雪に触れたことのない子ども達も多く、雪遊びをしたい子もいる。



<10代の運動を阻むもの>

運動・スポーツの実施阻害要因によると運動頻度に満足していない10代の回答では他の世代と比べて「**運動が嫌い**」「**場所や施設がない**」「**面倒くさい**」の割合が多い。（スポーツ庁 スポーツ実施状況等に関する世論調査より）

これは既存の遊具や遊びでは解消しづらいと考えられる。**何か子供達の新たな好奇心をくすぐるようなもの**であれば、面倒くさいや運動が嫌いを解消できると考える。

<提案>

これら二つの問題を解決するため、次の取り組みを提案する。

『屋根に積もった雪を小学校などの校庭に運び、子供達が遊べる自由に遊べる”雪の広場”を作る』

実際に大阪市平野区や尼崎ライオンズクラブではスキー場の雪を校庭に運び、子供達が雪遊びを楽しむという取り組みをしている。

そのため、本提案ではこれらの事例も参考にしつつ、屋根に積もった雪を小学校などの校庭に運搬し、普段雪に触れることのない小学生に雪に触れる機会を提供する。これによって、小学生は雪という新たなものに好奇心を抱き、雪遊びという運動につながる。

上記の提案が実現可能な雪があまり降らない地域は多くあるが、今回は具体的なモデルケースとして、雪を運び込む対象地域を「愛知県名古屋市」、雪を持ってくる地域を「福井県勝山市」とする。



(大阪市平野区HPより)

雪下ろしの参加者募集案

雪下ろしの担い手を集める方法として、社会人・大学生・高校生を対象に募集することを提案する。

しかし、単に「雪下ろし」だけであると参加者が集まりにくい可能性がある。そのため、バス送迎とスキー場の無料券付きプランを組み合わせるのが効果的と考える。参加者は雪下ろしに参加すると、スキー場のチケットとバス送迎が付くため、普段は遠くて行きづらかったり、スキーにあまり縁のなかった人でも気軽にスキーを楽しむことができる。これにより、多くの人が参加しやすくなるだろう。

また、勝山市には西日本最大級のスキー場である「スキージャム勝山」があり、「雪下ろし」と「スキー」をセットにすることで、魅力が高まる。

雪下ろし自体も運動になるうえ、その後のスキーも十分な運動になる。

さらに、雪下ろしの参加者が旅館やスキー場の利用を通じて地域経済の活性化にもつながる。

<費用>

・勝山市から名古屋市に雪を運ぶ費用は30tあたり約20万円*とされている
一つの小学校に小学生達が十分に雪と触れ合える量である30tを搬入すると仮定する。名古屋市の五つの小学校で雪遊びをしたら合計150tが必要となり、輸送費は約100万円となる。
(屋根の雪は一軒(100m²)あたり10cmの積雪で1.5tと言われる。ゆえに150tの雪は160軒の雪下ろしで十分賄える)

・80名の交通費及びスキー場チケット料金は
バス{名古屋市⇄勝山市} 30万
スキー場{1日目の午後, 2日目} 70万
=約100万円

合計 **約200万**

勝山市の雪下ろしの助成金は一回あたり1万円、160軒であれば**160万円**

つまり名古屋市、勝山市は追加費用約40万円で雪下ろし及び小学校へ雪を運ぶことができ、80名が勝山市に泊まりスキーをすることで地域経済の活性化にもつながる

*実際に小学校へ雪を届ける活動を実施している尼崎ライオンズクラブによる

<行程>

- ①80名程度の参加者が勝山市に移動
- ②二人一組で雪下ろしを実施
(休憩、安全対策も含めて一軒あたり1時間)
- ③雪下ろしを4時間する
→(4h)×(40組)=160軒
- ④その後参加者は一泊二日のスキーを楽しむ
トラックは名古屋市の小学校に向け出発

<本提案による成果>

- ・勝山市は地域問題である高齢者による雪下ろしを住民の負担なしで解決できる
- ・スキーや旅館利用を通じて勝山市の地域経済が活発化する
- ・雪下ろし問題について参加者が直接関わることで理解が深まる
- ・小学生は普段触れることのない雪で遊ぶことができ、運動習慣の促進につながる
- ・参加者自身も手軽に雪下ろしやスキーを通じて運動をすることができる